

IV-36

遠野物語とその地理的分布に関する意識について

岩手大学工学部 正員 安藤 昭
 岩手大学工学部 正員 佐々木 栄洋
 岩手大学工学部 学生員 ○松野和彦

1. はじめに

岩手県遠野市は、民話という地域資源に着目し、遠野の暮らしや民話の世界をイメージ・彷彿させる諸施策に力を入れている。しかしながら、観光地の多くを抱える「開発による歴史や文化の破壊、環境悪化」といった問題は、遠野においても懸念されており、更なる観光地化は商売意欲向上による弊害、自然破壊が生じる恐れもある。したがってこれら課題の解決や将来への風土の継承・保全を重点としたまちづくりを考える上で、エコミュージアムの理念を導入することは意義があると思われる。

本研究では遠野エコミュージアム計画の基礎研究として、資料収集・現地踏査による施設・地域遺産の調査、アンケート調査によってエコミュージアム計画に対する市民の意識調査を行った。

2. 調査方法

資料収集および現地踏査による地域遺産調査から「遠野物語」に関連した地域遺産が、数多く現存していることが分かった。このことに着目して、遠野市民に身近な「遠野物語」という文学作品を媒体として、地域遺産の保全およびエコミュージアム計画に対する意識分析をアンケート調査によって行った。同時に、このアンケート調査では、遠野市民に「遠野物語」の中で、印象深い物語を5つ選んでもらい、その5つの物語に関連した場所や地名を記入してもらうことにより、市民の地域遺産に対する理解度および遠野物語に関連した地域遺産のイメージ構造を抽出した。

3. アンケート調査対象地域

遠野市の住居地域を、1メッシュ 500m × 500m のメッシュに分割し、その中から7メッシュをランダムサンプリングした。その結果、調査対象地域は笹笹町笹笹、綾織町新里、東館町、遠野町、松崎町白岩、六日町となった。

4. アンケート調査の内容

- 1) 遠野物語に対する関心度
- 2) 遠野物語に関連した地域遺産の保全について
- 3) 地域遺産の保全活動に対する参加意識
- 4) 印象深い物語とその物語に関連する場所について
- 5) フェイスシート

調査票の配布は訪問による手渡しで、平成13年1月21日に行い、回収は郵送法を用いた。配布数は500票、回収数は218票、有効回収率は42%である。

5. 調査結果および考察

(1) 遠野物語に対する関心度

はじめに、遠野物語に関連した地域遺産、遠野物語に関する質問をする上で、物語を実際に読んだことがあるかどうかは、この調査の信頼度を計る意味で重要となる。「読んだことがある」と答えた被験者は全体の88%を占めたので、信頼度については問題ないと考えられる。また、遠野物語に対する関心度については、「関心がある」、「やや関心がある」が合わせて71%となっており、遠野物語に対する関心度の高さが伺える。

(2) 遠野物語に関連した地域遺産の保全について

ここでは、エコミュージアムの目的に沿った、地域遺産の保全に対する関心度を聞いてみたところ、「関心がある」、「やや関心がある」が合わせて78%となり、地域遺産の保全のイニシアティブに関する意向については、行政12%、地域住民8%、行政と地域住民による組織74%、NP06%となり、遠野市民は行政と協力し、地域遺産の保全に努めていくという意志が伺える。

(3) 地域遺産の保全活動に対する参加意識について

地域遺産の保全活動における参加意識の有無については、「参加してみたい」が38%、「どちらともいえない」が34%、「参加するつもりはない」が28%となった。「どちらともいえない」の割合が高いのは、エコミュージアム活動が具体化されていない現段階においては、参加意識の有無は決められないのだろう。なお、「参加してみたい」、「どちらともいえない」と回答した被験者について、エコミュージアム活動における参加分野の中で、どの分野になら、参加できるかを複数回答で聞き、集計した。

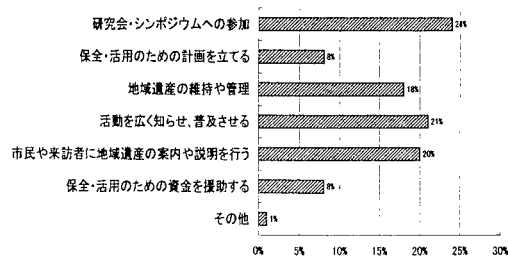


図-1 エコミュージアム活動の参加分野における参加意識

図-1から「研究会・シンポジウムへの参加」、「地域遺産の維持や管理」、「広報・普及活動」、「地域遺産の案内・説明」の分野において、遠野市民のエコミュージアム活動への参加が期待できる。

「遠野物語」における各物語を短く要約し、96の物語をアンケート上に記載した。被験者には、これらに目を通してもらってから、「印象深い」物語を印象深い順に5つ選んでもらった。同時に、その選んだ物語の舞台となった場所や物語に関連すると思われる場所を記入してもらった。

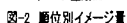


表-1 順位別遠野物語のイメージ確率

順位		イメージ確率
1	遠野三山	0.49
2	オシラサマの始まり	0.45
3	ザシキワラシ	0.43
4	サムトの婆	0.28
5	池端の石臼	0.21
6	姥子淵の河童	0.21
7	遠野郷のなりたち	0.20
8	ダンノハナと蓮台野	0.20
9	マヨイガ	0.15
10	弁慶と泣き石	0.14
11	カッコウと	0.11
12	卯子酉様	0.10
13	笛吹峠の山人	0.10



早池峰山

長者屋敷跡

北川家

石上山

松崎町白岩

伝承園

登戸

六日町

続石

河童淵

池端家

村兵屋敷

東総町

デン德拉野

笛吹峠

六牛山

青森町青笹

流野町

磯崎町新恵

$y \geq 1/2$
 $1/2 > y \geq 1/4$
 $1/4 > y \geq 1/8$
 $1/8 > y \geq 1/16$

図-5 調査対象地域および遠野物語に関連した場所

5. おわりに

遠野物語に関連した地域遺産によって、その物語をイメージし、遠野のよさ、遠野の原風景を保全する重要性を伝えることができる。地域全体を博物館として、地域遺産を現地において保存し、育成し、展示するエコミュージアムでは、遠野市全体を身近なものと感じて、古き、よき遠野を伝える「遠野物語」をイメージすることが可能である。